

# 大沢野地域 まちづくりと公共施設の 「これから」を考えるワークショップ

8月25日（土）に  
開催しました第2回  
ワークショップについて  
お知らせします！

富山市では、今年度、大沢野地域の公共施設のあり方について、地域にお住まいの皆様と富山市がともに考えるワークショップを開催しています。8月25日(土)に第2回ワークショップを開催しましたので、その内容をお知らせします。

また、ワークショップで話し合われている内容等についてのご意見を募集しています。いただいたご意見は、ワークショップにて紹介、検討を進めていきます。（裏面の「ご意見募集」をご覧ください。）

## 検討の進め方

富山市は、このワークショップをはじめ、広く地域の皆様からいただいたご意見を反映させた、大沢野地域における公共施設の用途別に将来の整備方針を定める「地域別実行計画」と、大沢野行政サービスセンターを核に、公共施設の再編を検討する「リーディングプロジェクト」を策定します。策定までは、下図のように段階的に検討を進めます。第2回ワークショップでは、「大沢野地域の課題」と「課題を解決していくためのアイデア」について話し合いました。

進め方  
最終目標の設定  
課題の抽出

地域の課題と  
課題解決の方策

再配置案の提示  
長所・短所

再配置案の  
選定

地域別実行計画、  
リーディングプロジェ  
クトの策定

8/25開催  
第2回ワークショップ

大沢野地域の課題や課題解決のためのアイデアについて意見交換を行いました。



10/28開催予定  
第3回ワークショップ

公共施設の用途別方針案やリーディングプロジェクトによる再配置案について検討します。

12/22開催予定  
第4回ワークショップ

用途別方針案や再配置案を評価し、絞り込みを行います。

## ご意見を8つの視点にまとめ、各視点を基に検討しました。

第2回ワークショップでは、第1回ワークショップで出されたご意見を、8つの視点に整理するとともに公共施設の用途別の課題やリーディングプロジェクトについてのご意見としてまとめ、他に追加すべき視点や用途別の課題はないか、それらの課題を解決するためにはどうすればよいか、リーディングプロジェクトではどのような施設を目指すべきか等について意見を出し合いました。

以下は、8つの視点と各視点のもとになった第1回ワークショップでのご意見等からの抜粋です。

### ① 地域の活性化を図る（拠点づくり、魅力づくり）

- 地域外からも人が来る文化拠点になるといい
- 多世代交流ができる施設をつくる

### ② アクセシ性を確保する

- 各地区からのアクセシ性を確保するべき（公共交通、駐車場）

### ③ 子育て環境を充実させる

- 子どもと待ち合わせできるスペースがあるとよい
- 子育て支援機能の必要性

### ④ 学校教育環境を適正化する

- 通学時の安全性や利便性の確保

### ⑤ 安全性を確保する

- 災害に強い立地を活かす
- 防犯カメラ設置の検討

### ⑥ 将来負担を縮減する

- コスト面を考慮して整備を行う必要性

### ⑦ 必要機能を確保する

- 文化会館の機能 ○集会所 ○調理室
- 民間機能との複合

### ⑧ その他

- 複合化により利用が集中しすぎないようにする
- 地域のシンボルにする

## 第2回ワークショップのご意見（抜粋）

### 市民文化系施設

- ・ 集会施設がなくなってしまうと、地区の行事や集会のための場がなくなってしまう、さらに過疎化が進むのではないかと。
- ・ 大沢野地域は南北に広いため、地区の集会施設がなくなった場合、他地区の公民館まで行くのも難しい。
- ・ 地域の介護の拠点であるのに、高齢者が遠くまで行かなくてはならないのは問題だ。
- ・ 山間部では地すべりの危険性がある中、公民館がなくなってしまうと避難所がなくなってしまうので全ての公民館を維持してほしい。
- ・ 公民館を廃止しても、避難所機能は地区に残してほしい。
- ・ 集会施設は、代替施設があれば、施設を再編して財政負担を減らすほうが子どもたちの将来のためになる。
- ・ 空き家や学校の余裕教室を活用して集会機能を確保するのはよい方法だ。ただし、学校に人の出入りが増えることはリスクにもなる。
- ・ ホールを整備するのであれば、遠方の住民のアクセスを確保するため、コミュニティバスなどを導入してほしい。
- ・ ホールについては、周辺の施設で代替できない機能は確保する必要がある。500人規模の多目的に使用できるホールが必要だ。

### 社会教育系施設

- ・ 図書館は子どもたちの利用を考えると、廃止して富山市中心部まで行くのではなく、地域内に必要だ。
- ・ 全国では図書館を民営化している事例もあるが、レファレンス機能が低下したり、地域の歴史を継承するという役割が軽視されがちなので民営化はしない方がいい。
- ・ 社会教育施設には、料理教室が開ける調理室があると若い世代も利用するのではないかと。
- ・ インターネットを活用した利用申請など手軽に利用できる工夫が必要だ。

### スポーツ・レクリエーション系施設

- ・ スポーツ施設には、武道館の代替となるスペースが必要だ。柔道は規模は小さくても固定の畳のある場所が必要だ。
- ・ 夜間利用が可能な運営の見直しなど、運営上の工夫が必要だ。

- ・ 健康福祉センター（ウィンディ）は、遠方から訪れる高齢者もあり、健康づくりの観点から重要な施設なので、維持してほしい。
- ・ 猿倉山森林公園は観光資源であり残してほしいが、現状では十分に活用されていない。

### 学校教育施設

- ・ 地域にとって子どもの存在は大切であり、学校があることが重要なので、大小問わずに存続してほしい。
- ・ 人口が増加している地区で学校が老朽化しているが、対策として改修では不十分なので建替えをしてほしい。

### 子育て支援施設

- ・ 幼稚園や保育園を統合する場合、小学校に隣接していると送迎の面で便利だ。
- ・ 児童館や学童保育など子どもの居場所が不足しているので、余裕教室などを活用して居場所づくりをしてほしい。

### 保健・福祉施設

- ・ 高齢者いきがい工房は利用者が少ない施設だが、高齢者以外にも門戸を開いて多世代交流ができるとよい。
- ・ 車を使えない高齢者が多くなってきているので、高齢者福祉施設は車以外のアクセスの方法を確保するべきだ。

### 行政系施設

- ・ 現状の行政サービスセンターの規模は大きすぎる。コンビニでの手続きやインターネットを活用した申請などにより規模を縮小できるだろう。

### リーディングプロジェクトのコンセプト

- ・ 複合施設の機能を充実させて、地域外からも人が集まる、地域の活性化につながる施設にする。
- ・ 安心・安全な立地を活かして、地域の防災機能を強化し、防災拠点となる施設にする。
- ・ 地域の住民の生活を充実させる機能が揃った施設にする。
- ・ 子育て支援機能を充実させて、ワンストップサービスを受けられる施設にする。

## ご意見募集

ワークショップに参加される方だけでなく、多くの大沢野地域の皆様の意見を今後の計画に反映させたいという考えのもと、ご意見を募集します。

- **ワークショップで検討されている内容について**
- **大沢野地域のまちづくりや公共施設について**

下記の「お問い合わせ先」まで、メール・ファクス・郵便・持参により、どうぞお気軽にお届けください。差し支えなければ、ご住所、お名前、年齢、性別、連絡先の記載をお願いします。

**皆様のご意見をお待ちしています！**



## お問い合わせ先

富山市企画管理部行政管理課  
公共施設マネジメント推進班  
電話：076-443-2021  
ファクス：076-443-2170  
E-mail：gyousei-01@city.toyama.lg.jp

## 公共施設マネジメントに関する情報

富山市の公共施設マネジメントに関する情報はHPでご紹介しています。  
<http://www.city.toyama.toyama.jp/kikakukanribu/gyoseikanrika/sougoukanrikeikaku/>  
[sougoukanrikeikaku.html](http://www.city.toyama.toyama.jp/sougoukanrikeikaku.html)